MS&AD

立ちどまらない保険。
MS&AD
INSURANCE GROUP

Box Innovation Groupの株式取得について

ー 英国テレマティクス自動車保険市場への本格参入 ー

2014年12月24日（水）

MS&AD Insurance Group Holdings, Inc.

■MS&AD インシュアランス グループ ホールディングス株式会社 総合企画部長の遠藤でございます。

本日は、ご多忙の中、急遽、英国テレマティクス自動車保険の大手Box Innovation Group社の株式取得に関する説明会にご参加いただきまして、誠にありがとうございます。

■早速ではございますが、説明を始めさせていただきます。

1. BIG社買収の概要

本取引の概要

■Box Innovation Group Limited社（※1）の発行済株式の75.01%を、105百万ポンド（約200億円）で、あいおいニッセイ同和ヨーロッパ社（以下、ADE※2）が、既存株主から取得。

■関係当局からの承認を前提として、2015年2月以降の取得完了を見込む。

■Insure The Box社（以下、Box Innovation Group Limited社も含めて「ITBグループ」）が提供する保険商品については、ADEが保険リスクを引受ける。

※1:Box Innovation Group Limited社は、英国テレマティクス自動車保険を扱うInsure The Boxグループの持株会社。
※2:ADEは、あいおいニッセイ同和損害保険株式会社の100%子会社。欧州においてトヨタリテール事業を展開している。

■1ページをご覧ください。

■本取引の概要について、ご説明いたします。

■Box Innovation Group社の発行済株式の75.01%を、あいおいニッセイ同和損害保険株式会社の100%子会社であるあいおいニッセイ同和ヨーロッパ社（以下、ADE）が、1億500万ポンド（約200億円）で既存株主から取得いたします。

■Box Innovation Group社は、英国においてテレマティクス自動車保険のManaging General Agent（MGA）事業を展開するInsure The Boxグループの持株会社であり、以降わかりやすくお話しするため、ITBグループと略して説明させていただきます。

なお、MGA事業については、後程詳細をご説明いたします。

■実際の取引につきましては、関係当局からの承認が得られることを前提として、2015年2月以降に取得完了することを見込んでいます。

■Insure The Box社（以下ITB社）はMGA事業を営んでいる、いわゆる総括代理店であり、保険引受は行っておらず、ADEが保険リスクを引き受けます。現在は、ロイズ最大のシンジケートを有する保険グループであるITBグループの筆頭株主のCatlin社が中心となって、保険引受を行っていますが、本取引完了後にはADEが保険引受を実施する予定をしております。

2. Box Innovation Group Limited社買収のねらいと業績への影響

本取引のねらい

- ■英国テレマティクス自動車保険市場への本格参入による成長戦略の推進と収益拡大の実現。
- ■欧州でトヨタリテール事業を中心とするADEの事業拡大。
- ■MS&ADグループが手掛けていない事業への進出による事業ポートフォリオの多角化。
- ■テレマティクス技術の活用によるMS&ADグループの経営理念の実現。

当社グループの業績への影響

- ■2014年度のMS&ADグループ業績への影響はない。
- ■買収資金は全額手元資金で対応する（増資や外部借入といった資金調達はない）。

■2ページをご覧ください。
■本取引のねらいについて、ご説明いたします。
■ITBグループは、英国においてテレマティクス自動車保険のMGA事業を行っています。英国のテレマティクス自動車保険市場は今後急拡大すると予測されており、ITBグループの買収によって、英国における成長および収益拡大を実現し、MS&ADグループ中期経営計画達成への貢献につなげていきます。
■また、ADEのビジネスモデルである、トヨタディーラーを中心としたトヨタ車ユーザーへの自動車保険の拡販に、ITB社の有するテレマティクス技術を活用することによって、ADEの欧州でのトヨタリテール事業を強化していきます。
■本取引により、MS&ADグループは英国テレマティクス自動車保険市場に本格参入することになりますが、本事業はこれまでMS&ADグループが手掛けてない事業であることから、事業ポートフォリオの多角化にもつながると考えています。
■また、テレマティクス技術の活用が、安全運転の推進および自動車事故の低減にも貢献することから、本取引は、MS&ADグループが掲げる「グローバルな保険・金融サービス事業を通じて、安心と安全を提供し、活力ある社会の発展と地球の健やかな未来を支えます」という経営理念の実現につながるものと確信しています。
■次に、MS&ADグループの業績への影響について、ご説明いたします。
■先ほども申し上げた通り、2015年2月以降に取引完了を予定していることから、本取引の2014年度決算への影響はありません。
■なお、株式取得資金は、あいおいニッセイ同和社の全額手元資金で対応いたします。

3. テレマティクス自動車保険の概要

『テレマティクス』を活用して「走行距離」や「運転の速度・アクセル・ブレーキ操作」等の運転性向に関するデータを収集し、それに基づき「保険料」を設定する「テレマティクス自動車保険」への注目の高まり

「運転性向」がダイレクトに保険料に反映されるため、今まで以上に「安全運転」を意識 ⇒ 事故軽減

＜参考＞自動車保険・サービスでの活用例

①自動車などへ双方向の通信システムを利用してサービス（エアバッグに連動した自動緊急通報サービス、車両盗難時の追跡サービス、走行地域の交通情報や天気予報の配信など）を提供

②ADI社は、2004年にG-BOOKを通じて走行距離を取得する「PAYD」を日本で初めて実用化
2015年4月からは「つながる自動車保険」として、「安心・安全・お得」を提供する商品としてリニューアル

※海外の自動車保険では、車載装置から、速度、走行距離、走行時間帯、アクセル・ブレーキの回数等の様々な運転性向データを取得し、そのデータに基づいて保険料の調整を行っている事例もあり

テレマティクスを通じて取得される情報	テレマティクス自動車保険の形態
✓ 走行距離	☞自動車の走行距離（長短）に応じて保険料の割増引を行うもの ADI社導入済
✓ 速度　✓ 位置情報 ✓ 急加速・急ブレーキの回数 ✓ ハンドル操作の安定性 ✓ 走行時間帯　など	☞ドライバーの運転性向に応じて保険料の割増引を行うもの

■3ページをご覧ください。

■ITBグループの概要をご説明する前に、まずテレマティクス自動車保険の概要について、ご説明いたします。

■テレマティクス自動車保険は、テレマティクスを活用して、走行距離や運転者が運転を行う際の運転速度、アクセル操作、ブレーキ操作等の運転性向に関するデータを収集し、それらのデータに基づき保険料を設定する自動車保険です。

■形態としては2種類あり、自動車の走行距離に応じて保険料の割増引を行うものと、ドライバーの運転性向に応じて保険料の割増引を行うものがあります。

■運転性向に応じて保険料の割増引を行うものについては、運転性向がダイレクトに保険料に反映されるため、ドライバーが今まで以上に安全運転を意識することになり、最終的には交通事故の軽減につながることから、社会的にも注目が高まってきています。

■参考までですが、あいおいニッセイ同和社では、既に2004年にトヨタのG-BOOKを通じて走行距離を取得する「PAYD（実走行距離連動型自動車保険）」を日本で初めて実用化しています。

4. Insure The Boxグループの概要

概要	・BIGの傘下の中核会社であるInsure The Box社は、英国テレマティクス自動車保険のリーダーかつ最も先進的な取組みを行っている会社で、英国テレマティクス自動車保険では最大手。 ・Insure The Box社はMGAであり、保険引受を除く保険会社機能を有する総括代理店。 ・保険引受リスクは、Catlin社（ロイズシンジケート）他の引受保険会社が引受け。
事業成績	・全顧客が車載器を搭載し、事業開始後5年間で累計30万件を販売。現在の保有件数は13万台。 ・英国におけるテレマティクス自動車保険のマーケットシェアは、トップシェアと推計される（2012年英国でのマーケットシェア22%）。
テレマティクス技術	・現状、テレマティクス技術をすべて自前で展開できるMGAで、世界トップクラスの会社（英国では最大手）。
株主	Catlin社、Brockman氏他経営陣等
組織	・ジブラルタル（英国領）にBox Innovation Group Limited社と、その傘下にITBを含め機能別に4子会社を形成したグループ。

■4ページをご覧ください。

■次に、ITBグループの概要をご説明いたします。

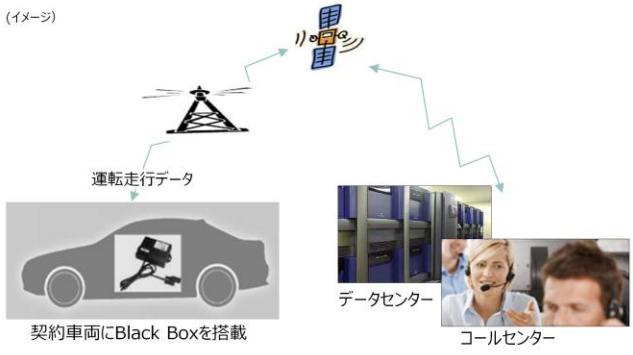
■ITBグループは、英国テレマティクス自動車保険の最大手であり、事業開始後5年間で累計30万件のテレマティクス自動車保険を販売してきています。2012年時点でのマーケットシェアは22%であり、現在もトップシェアであると推計されています。

■現株主は、Catlin社とITBグループの現経営陣です。

■組織は、Box Innovation Group Limited社が持株会社であり、その傘下に4つの会社が存在しています。詳細は、プレスリリース文をご覧ください。

5. Insure The Box社の取組

Insure The Box社は2009年に設立された、英国テレマティクス自動車保険分野において最大手の先進的な取り組みを行っているリーディングカンパニー



【収集する主な情報】

The in-tele-box sends us the following information:

- The time of day or night you drive （走行時間帯）
- The speed you drive at on different sorts of road（速度）
- If you brake or accelerate sharply （急ブレーキ・急発進）
- If you take breaks on long journeys（休憩タイミング）
- Your motorway miles （高速道路走行距離）
- Your total mileage（走行距離）
- The total number of journeys you make（運転回数）

① 『Black Box』と呼ばれる独自デバイス(車載器)を契約車両に搭載し運転走行データを受信

② テレマティクスを活用した保険料の引き下げ効果は、保険料が高額となる若年層ほど大きく、現在の同社の契約者の多くは若年層となっている

③ 同社の自動車保険新規加入者は、平均で約£620 (約12万円)年間保険料を低減

■5ページをご覧ください。

■ITB社が具体的に行っている取組みについて、ご説明いたします。

■まず、契約時には、「Black Box」と呼ばれる独自車載器を、契約車両に搭載し、運転走行データを受信します。車載器を取り付ける際には、車両の現物確認を行うため、不正な申請や改造車両等の不良契約の排除ができるといった特徴があります。

■テレマティクスを活用した保険料の引き下げ効果は、保険料が高額となりやすい若年層ほど大きくなります。

■ITB社の自動車保険の新規加入者は、平均で年間£620（約12万円）の保険料を節約できています。

6. Insure The Box社の商品概要

契約者に安全運転を促す、安全運転特典付きの「走行距離プリペイド型」の自動車保険

① 契約時に**「基本マイル」を購入**

- 年間走行距離「6,000」「8,000」「10,000」マイルから選択　（基本マイルに応じて保険料が異なる）

＜1マイル＝約1.6ｋｍ＞

② 運転性向により**「ボーナスマイル」を獲得**

- Black Boxより走行距離や運転性向データを集約、優良者にはボーナスマイルを付与
- 契約者はポータルサイトにて走行距離や運転性向、獲得ボーナスマイルを確認

③ マイル不足の場合には、**「追加マイル」を購入**

- 契約者はポータルサイトにて走行可能な残存マイルを確認、不足する場合は追加購入

■6ページをご覧ください。

■商品の概要について、ご説明いたします。

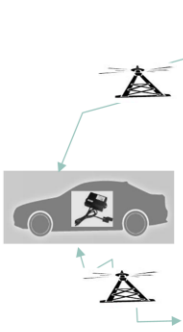
■商品は、契約者に安全運転を促す、安全運転特典付きの「走行距離プリペイド型」の自動車保険となります。

■収集した運転性向データにもとづき、優良者には走行距離ボーナス付与等のメリットを提供していきます。安全運転を行う契約者に対して、減点主義ではなく加点主義でメリットを提供すること、またチャットやソーシャルメディアを通じて安全運転のアドバイスを与えることにより、契約者全体の安全運転への誘導、交通事故削減につなげています。

7. Insure The Box社の特徴的な事故サービス

■「緊急サービス」　：Black Boxから受信されたデータを活用した緊急対応サービス

■「盗難車トラッキング」　：盗難車をBlack Boxからの情報をもとに追跡、回収



【緊急サービス（Accident Alert)】

Black Boxからの情報をもとに、大きな事故が予想される場合には、
コールセンターより契約者携帯電話にアウトバウンドコールを行う

「強い衝撃後に車両が停止したままの場合」

・自走できないほどの大きな事故であることが予想されるため、
契約者へ緊急コールを行い、契約者の無事を確認する
また必要に応じて、契約者の移動手段の手配などをサポート

「携帯電話での応答がない場合」

・応答がない場合等には、負傷事故の場合を想定し、必要に応じて
警察・救急車への緊急コールを行い救助活動をサポート

【盗難車追跡サービス（Theft Recovery)】

契約車両からの盗難事故報告をもとに、Black Boxからの位置情報
データを活用して、追跡・回収活動を行う

・契約車両の位置情報、移動状況等を活用し、警察と連携しながら
盗難車回収を実現

(注；Insure The BoxのBlack Boxは外部からは目につかない場所へ設置されているため、非常に高い盗難車の回収率を誇る)

■7ページをご覧ください。

■ITB社の特徴的な事故サービスについて、ご説明いたします。

■受信したデータをもとに大きな事故が予想される場合には、コールセンターから直ちにお客さまに連絡をとり、救急病院に連絡する体制を確立しています。

■また、車載器からの位置情報データを活用して、盗難車追跡サービスを提供する等、特徴的な事故サービスも展開しています。

■以上のように、ITB社は、単にテレマティクス自動車保険をダイレクトで販売するビジネスモデルと異なり、車載器のデータを活用して、お客さまとのコミュニケーションを図り、安全運転へのインセンティブを提供する優れたビジネスモデルによって、事業を拡大してきている企業です。

■これは、ITB社のビジョンにおいても明確であり、テクノロジーの活用により、今までの自動車保険にない経験をお客さまに提供することを通じ、事故を減らし人命を救うこと、およびお客さまに安全運転を意識してもらうことよる事故軽減を図ることに重きをおいています。

■創業者かつCEOであるMichael Brockmanは、ITB社のビジネスモデルを用いて、「世の中の自動車事故を減らし、一人でも多くの若者の命を救うこと」を、自分の夢としてこの事業に取り組んできています。

8. Managing General Agent(MGA)の概要

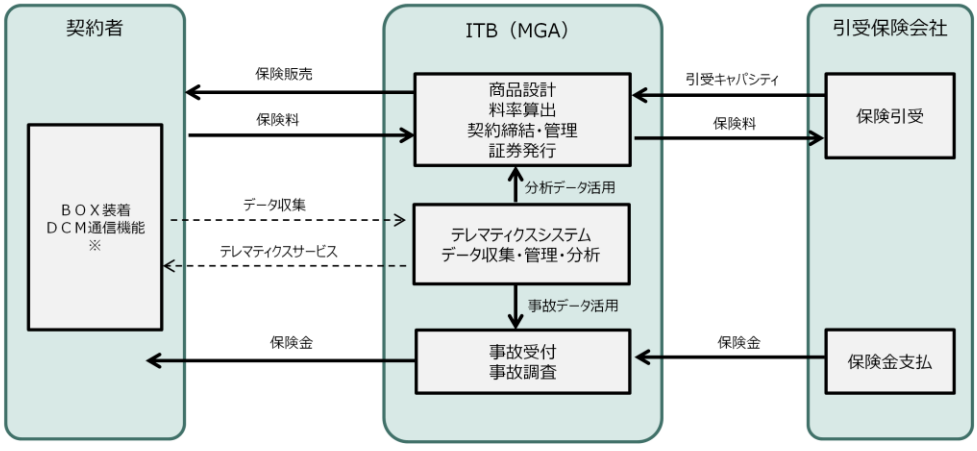
MGA機能の整理

・MGAとは、保険引受を除く保険会社機能を有する総括代理店

・典型的な代理店業務に加え、保険商品設計、事故受付、事故調査といった通常保険会社が担う業務も行う。

	顧客開拓	保険販売	事故受付	サービス提供	商品設計	テレマティクスシステム	アンダーライティング	保険引受	事故調査	保険金
保険会社	△	○	○	○	○	△	○	○	○	○
代理店	○	○	△	○	×	×	○	×	△	×
ITB	○	○	○	○	○	○	○	×	○	△

MGA事業のスキーム



※Data Communication Module

■8ページをご覧ください。

■MGAの概要について、ご説明いたします。

■MGAは、保険引受を除き、ほぼすべての保険会社機能を有する総括代理店のことです。典型的な代理店業務に加え、保険商品設計、事故受付、事故調査といった通常は保険会社が担う業務も行っており、保険業務に関して幅広い機能を有しています。日本ではあまり馴染みがないかもしれませんが、欧米では一般的な事業形態です。

9. 本株式取得の戦略的意義

■英国テレマティクス自動車保険市場への本格参入による成長戦略の推進と収益の拡大
⇒急成長が見込まれるテレマティクス自動車保険を扱うMGA事業の売上増加・収益拡大
⇒Insure The Box社を通じて保険を引き受けるADEの保険料収入増加・収益拡大

■機能別再編で掲げた海外事業戦略の推進
⇒テレマティクス技術の活用によるADEの欧州トヨタリテール事業の強化
⇒Insure The Box社が保有するテレマティクス技術に関するノウハウを獲得し、MS&ADインシュアランスグループ全体での活用

■当社グループが手掛けていない事業への進出による事業ポートフォリオの多角化
⇒中期経営計画の資本政策で掲げる「国内外において、成長性・収益性の高い領域へ積極的に投資する」という方針に合致

■9ページをご覧ください。

■最後に、本株式取得の戦略的意義を、ご説明いたします。

■第一に、本株式取得により、成長戦略の推進と収益拡大の実現ができると考えています。10ページのデータにもあるとおり、テレマティクス自動車保険市場規模は、欧米を中心に急成長すると予測されています。特に英国では、2020年に自動車保険のうち40%弱をテレマティクス自動車保険が占めるとする予測もあります。

■第二に、機能別再編で掲げた海外事業戦略の推進があげられます。MS&ADグループ中期経営計画「Next Challenge 2017」の機能別再編計画では、あいおいニッセイ同和社は、海外事業において、引き続きトヨタリテール事業を中心に強化することにしています。ITBグループのテレマティクス技術を、ADEの欧州トヨタリテール事業の強化に活用するというシナジーが発揮され、海外事業がより一層強化されると考えています。

■第三に、事業ポートフォリオの多角化です。グループ中期経営計画における資本政策でも、「国内外において、成長性・収益性の高い領域へ積極的に投資する」としており、本株式取得はこの方針に合致しております。

■以上で、私からの説明を終了させていただきます。

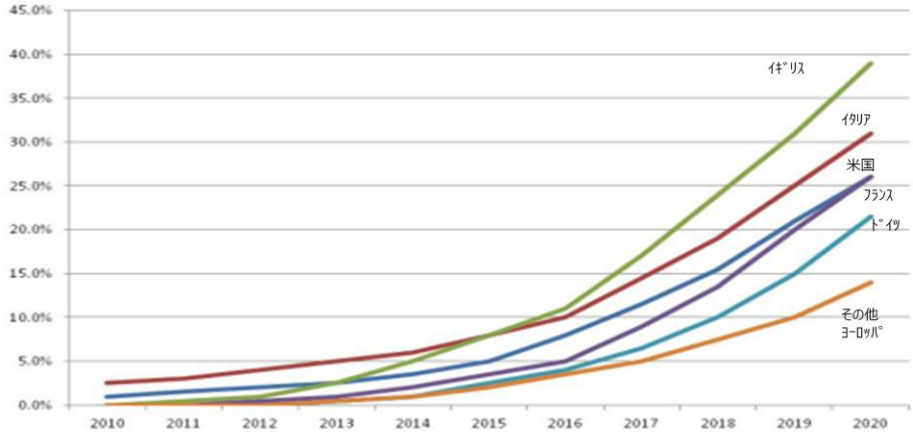
＜参考＞テレマティクス自動車保険のマーケット概要

■テレマティクス自動車保険市場規模は今後、急成長し、2020年の世界の市場規模は500億ドル超になると予測されている。

■現時点でテレマティクス自動車保険が最も浸透しているのはイタリア。

■欧米各国の中で、今後、最も大きな成長が期待されるのはイギリス。
⇒2020年には自動車保険のうち40%弱をテレマティクス自動車保険が占めると予測されている。

自動車保険料に占めるテレマティクス自動車保険の割合（欧米）



出典：国土交通省資料より抜粋

立ちどまらない保険。

MS&AD

INSURANCE GROUP

予想および見通しに関する注意事項

この資料に記載されている内容のうち、MS＆ADホールディングスならびにグループ各社の将来に関する計画や戦略、業績に関する予想や見通しは、現時点で把握できる情報から得られた当社グループの判断に基づいています。実際の業績は、さまざまな要因によりこれらの業績見通しと異なる結果になり得ることをご承知おき下さいますようお願いいたします。実際の業績に影響を及ぼし得る要因としては、(1)事業を取り巻く経済動向、(2)保険業界における競争激化、(3)為替レートの変動、 (4)税制など諸制度の変更、などがあります。